

CardBus USB 2.0 INTERFACE Card

USB 2.0 インターフェースカード・ ユーザーズマニュアル

LPM-CBUSB2HB

The Logitech logo is positioned at the bottom center of the page. It features the word "Logitech" in a bold, blue, sans-serif font. The background of the entire page is white, with a large, abstract graphic of overlapping, flowing blue and white lines that create a sense of motion and connectivity, particularly prominent in the lower half of the page.

目次

取扱い上のご注意	1
付属品の確認	2
ごあいさつ	3
ご注意	3
第 1 章 製品のご紹介	4
1.1 製品概要	4
1.2 使用環境について	6
1.3 各部の名称	7
第 2 章 取り扱いについて	8
2.1 Windows XP の場合	8
2.1.1 接続の前に - Service Pack の確認 -	8
2.1.2 接続とインストール手順	9
2.1.3 接続 / インストール結果の確認	12
2.1.4 本製品を取り外す場合は・・・	13
2.1.5 補足事項	14
2.2 Windows Me の場合	15
2.2.1 接続とインストール手順	15
2.2.2 本製品を取り外す場合は・・・	18
2.3 Windows 98 の場合	19
2.3.1 接続とインストール手順	19
2.3.2 本製品を取り外す場合は・・・	26
2.4 Windows 2000 の場合	27
2.4.1 接続の前に - ServicePack の確認 -	27
2.4.2 接続とインストール手順	28
2.4.3 接続 / インストール結果の確認	31
2.4.4 本製品を取り外す場合は・・・	32
2.4.5 補足事項	33
2.5 Mac OS X 10.3 以降の場合	34
2.5.1 接続とインストール	34
2.5.2 接続の確認	35
2.5.3 補足事項	36
3.1 ストレージ機器を接続する場合	37
第 3 章 補足事項	37
3.2 トラブルシューティング	39
ハードウェア仕様	42

取扱い上のご注意



注意

この項目を無視して取扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。

万一、異常が発生したときは。

本製品もしくはパソコン本体から異臭、異音や煙が出たときは、ただちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご相談ください。



濡れた状態で使用しないでください。

本製品に水などの液体が付着した状態で PC カードスロットに装着しないでください。故障、感電、火災の原因となります。



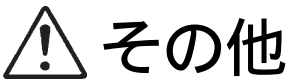
絶対に分解 / 改造しないでください。

感電や火災の危険があります。分解の必要が生じた場合は販売店にご相談ください。



PC カードスロット以外に装着しないでください。

本製品は PC Card Standard (CardBus) 準拠の PC カードです。これ以外の用途に設計されたカードスロットに装着すると、規格の違いから故障や感電の原因となる場合があります。



その他

この項目を無視して取扱いを誤った場合、使用者が物的損害を負う危険性、もしくは本製品自体を損傷する危険性がある項目です。

静電気が発生しやすい場所で保管 / 使用しないでください。

コネクタ部にはなるべく手を触れないでください。

落としたり、強い衝撃を与えないでください。

温度 / 湿度が急激に変化すると、内部結露が発生して誤動作の原因となります。気温の低い場所から高い場所に移動したときは、しばらく放置して周囲の気温と同程度になってからご使用ください。





Windows 環境でご使用の方へ

当社 DOS/V 対応製品は、一般に市販されている製品を想定して設計されています。しかし、接続確認については全ての機種を確認することは不可能です。代表的な製品のみで確認を行っております。

そのため、本製品を使用できない、または本製品の機能を使用できないパソコンが一部に存在する可能性があることは、ご了解いただきますようお願いいたします。特に自作パソコンやショップ組立てパソコンでは、コストの問題やパフォーマンスの追求のため、想定外の部品が使用されている場合があります。このような場合、相性問題などが発生する可能性が高くなることをご承知おきください。

付属品の確認

USB 2.0 インターフェースカード	1 枚
ユーティリティソフトウェア	
「LogitechWare」	1 枚
ユーザーズマニュアル	本書
保証書	本書巻末

* Windows®は米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国での登録商標です。Macintosh、Mac OSは米国アップルコンピュータ社の登録商標です。本書に記載されているパソコンの機種名等は各社の商標または登録商標です。

ごあいさつ

この度は弊社製品をお買い上げいただきまして、誠に有り難うございました。本書は製品に関する設定 / 接続方法、機能 / 仕様等についてのご説明をいたしますので、ご使用前に必ずご一読いただきますようお願いいたします。

弊社製品によって、お客様のパソコン環境がより便利なものとなりますよう心からお祈りいたします。

ご注意

本書の一部または全部を弊社に無断で転載することは禁止されております。

本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審の点がございましたら、弊社テクニカルサポートまでご連絡くださいますようお願いいたします。

本製品および本書を運用した結果による損失、利益の逸失の請求等につきましては、 項に関わらず弊社ではいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

本書に記載されている機種名、ソフトウェアのバージョンなどは、本書を作成した時点で確認されている情報です。本書作成後の最新情報については、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

本製品の仕様、デザイン及びマニュアルの内容については、製品改良などのために予告なく変更する場合があります。

本製品を接続した環境で、データがハードウェアの故障、誤動作、その他どのような理由によって破壊された場合でも、弊社での保証はいたしかねます。万一に備えて、重要なデータはあらかじめバックアップするようにお願いいたします。

弊社は、本製品の仕様 お客様の特定の目的に適合することを保証するものではありません。

本製品は、人命に関わる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器（医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係等）への組み込み等は考慮されていません。これらの設備や機器で本製品を使用したことにより人身事故や財産損害等が発生しても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

本製品は日本国内仕様ですので、本製品を日本国外で使用された場合、弊社ではいかなる責任も負いかねます。また、弊社では海外での（海外に対してを含む）サービスおよび技術サポートを行っておりません。

第 1 章 製品のご紹介

1 . 1 製品概要

本製品はWindowsとMac OS X 10.3対応したPC Card Standard(CardBus)準拠のUSB 2.0 インターフェースカード (TYPE II) です。

本製品の特徴

480Mbpsの高速データ転送が可能なUSB 2.0のHigh-Speedモードに対応しています。また、従来のUSB 1.1のFull-SpeedモードおよびLow-Speedモードもサポートしていますので、USB 1.1対応の機器を接続することも可能です。

PCカード本体にUSBシリーズAコネクタを2ポート装備しているため、USBケーブルをPCカード本体に直接接続することができます。また、2ポート同時に使用することができます。

各USBポートへの、バスパワー電源供給が可能です。カード単体で使用する場合には、カード内部で+3Vの入力電圧を+5Vに昇圧し、2ポート合計で500mA (Max)の電源供給能力を持ちます。別売りのACアダプタ(型番:LPM-CBUSB2-AD)を使用した場合には、各ポートあたり500mA (Max)の電源供給能力を持ちます。

「過電流監視/保護機能を搭載」していますので、USBバスパワーの過電流を検出して、自動的にバスパワーを遮断することができます。

接続するUSB機器のホットプラグ(*1)に対応します。

*1 パソコンの電源がONのまま接続機器を取り付け・取り外しすること。



ご注意

本製品はスリープモード、サスペンドモードなどのような省電力モードには対応していません。本製品を使用する場合はパソコン本体の省電力機能を使わない設定にしてください。設定方法は第4章「3.2 トラブルシューティング」をご参照下さい。

システム終了オプションで表示される「スタンバイ」や、パソコン本体のサスペンドスイッチは使用しないで下さい。

1.2 使用環境について

対応パソコンについて

本製品は以下のパソコン本体に接続して使用することができます。全てPC Card Standard (CardBus) 準拠のPC カードスロットを搭載している機種に限ります。

各社	DOS/V パソコン
日本電気株式会社	PC98 NX シリーズ
アップルコンピュータ社	PowerBook シリーズ

PC Card Standard (CardBus) 準拠 PC カードスロットを搭載している機種に限ります。

対応 OS について

本製品は以下の OS で使用することができます。全て日本語 OS のみに限定されています。また、パソコン本体が対応していない OS では使用することができません。

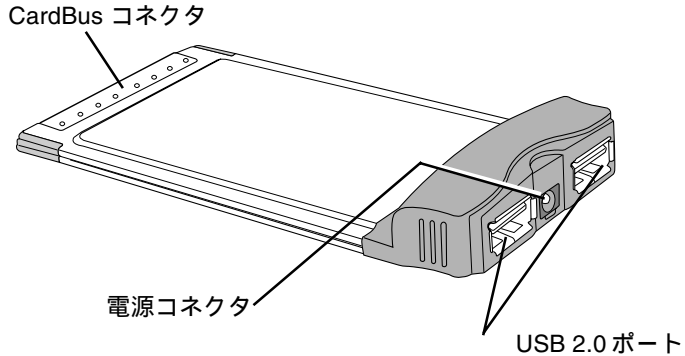
マイクロソフト株式会社

- Windows XP Home Edition / Professional (Service Pack 1 以降)
- Windows Me
- Windows 98 (Second Edition を含む)
- Windows 2000 Professional (Service Pack 4 以降)

アップルコンピュータ社

- Mac OS X 10.3 以降

1.3 各部の名称



CardBus コネクタ

パソコン本体の PC カード本体に接続する部分です。
この部分にはなるべく手を触れないで下さい。

USB 2.0 ポート

USB 2.0 対応機器を接続します。

電源コネクタ

別売の AC アダプタを接続します。



ご注意

本製品単体でも、バスパワー対応機器の使用は可能ですが、別売りの AC アダプタを電源コネクタに接続することにより、より多くの電源供給が可能になります。詳しくは「1.1 製品概要」をごらん下さい。

ACアダプタをご使用になる場合は、必ず弊社より発売されている以下の製品をご使用ください。仕様の異なる AC アダプタを本製品に接続した場合、機器の故障などトラブルの原因になることがあります。

本製品対応アダプタ LPM-CBUSB2-AD

第2章 取り扱いについて

ここではUSB 2.0 インターフェースカードをパソコン本体のPCカードスロットに接続して、ドライバのインストールを行うまでの手順および、取り外し方法について使用 OS 別にご説明します。

2.1 Windows® XP の場合

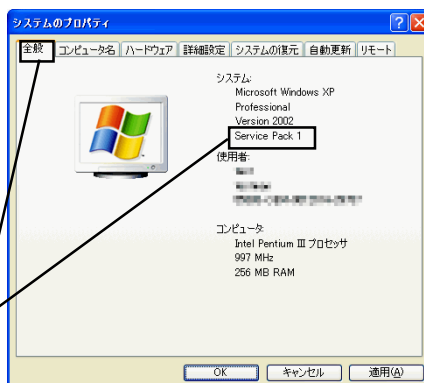
2.1.1 接続の前に - Service Pack の確認 -

本製品を接続する前に、以下の手順でご使用のパソコンに Windows XP Service Pack がインストールされているかをご確認ください。

「スタート」メニューから「マイコンピュータ」を右クリックし、表示されるメニューから「プロパティ」を選択し、「システムのプロパティ」ウィンドウを表示させてください。

「全般」タブが選択されていることを確認し、「システム」の項に、「Service Pack *x*」と表示されているかを確認してください。

1. 「全般」タブが選択されていることを確認
2. この部分を確認



Service Pack *x* (*x* の部分には Service Pack のバージョンが表示されます) と表示されている場合は、これ以降のページを参照して本製品の接続とドライバのインストールを行ってください。

Service Pack *x* と表示されていない場合は、本製品を接続する前に Windows XP Service Pack1 以降をインストールしてください。

Windows XP Service Pack は、マイクロソフト社のホームページからダウンロードするか、または、マイクロソフト社から Windows XP Service Pack の CD-ROM ディスクを入手 (有償) する必要があります。(詳しくはマイクロソフト社のホームページをご参照ください。)



参考

Service Packとは、マイクロソフト社がプログラムの更新や修正を1つにまとめて提供しているものです。

2.1.2 接続とインストール手順

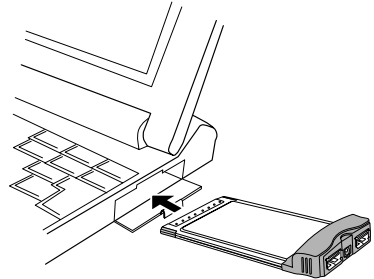
以下でご説明する手順はWindows XP SP1以降がインストールされていることを前提とします。

1

Windows XPのシステムを起動させて、管理者権限をもつユーザー（例えば「コンピュータの管理者」等）としてログオンしてください。

2

システムが起動したらUSB 2.0インターフェースカードをパソコン本体のPCカードスロットに挿入してください。



ご注意

この段階では、まだUSB機器は接続しないでください。

3

本製品が認識され、以下のドライバが自動的にインストールされます。

- ・「標準エンハンス PCI to USB ホスト コントローラ」が1つ
- ・「NEC PCI to USB Open Host Controller」が2つ
- ・「USB ルートハブ」が3つ

次にフィルタドライバのインストールを行います。 [手順](#) へ

上記のドライバ名はWindows XPのデバイスマネージャ上の「USB (Universal Host Controller)」のところで確認することができます。デバイスマネージャの参照方法については、この後の「2.1.3 接続/インストール結果の確認」をご参照ください。

4

「LogitecWare」CD-ROMをCD-ROMドライブにセットして、「スタート」ボタンをクリックして、「ファイル名を指定して実行」をクリックしてください。

5

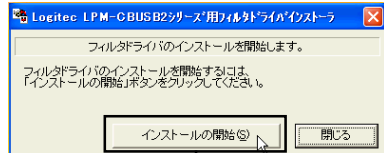
「ファイル名を指定して実行」のウィンドウが表示されますので、「名前：」のテキストボックスに、以下のように入力して、「OK」ボタンをクリックしてください。

E:\DRIVERS\LGHEHC\FILTER\FDRVINST.EXE

ここでドライブ名「E:」は、LogitecWare CD-ROMをセットしたCD-ROMドライブのドライブ名です。異なる場合は、正しいドライブ名を指定してください。

6

「Logitec LPM-CBUS2 シリーズ用フィルタドライバインストーラ」のウィンドウが表示されますので、「インストールの開始」ボタンをクリックしてください。



クリック

フィルタドライバとは？

マイクロソフト社のドライバをインストールすると、一部のパソコンで以下の不具合が発生する場合があります。

- ・接続デバイスにアクセス中にパソコンがハングアップする。
- ・接続デバイスに対するアクセスが遅い。

この不具合を解消するため、弊社製フィルタドライバ(マイクロソフト社製ドライバの上位で動作するドライバ)をインストールしてご使用ください。

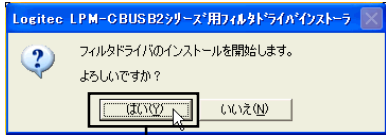


参考

フィルタドライバはすべてのWindows XP環境にて、マイクロソフト社製のドライバの上位で正常に動作します。本製品をWindows XPの環境で使用する場合、マイクロソフト社製ドライバをインストール後、本製品付属の「フィルタドライバ」をインストールしてご使用ください。

7

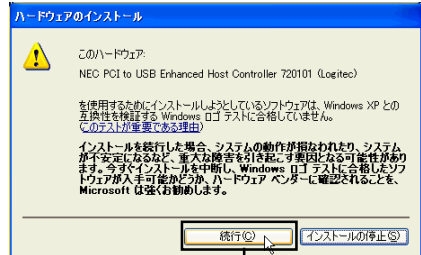
「フィルタドライバのインストールを開始します。よろしいですか？」とメッセージが表示されますので、「はい」ボタンをクリックしてください。



「はい」をクリック

8

「ハードウェアのインストール」のウィンドウが表示されますので、「続行」ボタンをクリックしてください。(本手順は、表示されない場合もあります。)



「続行」をクリック

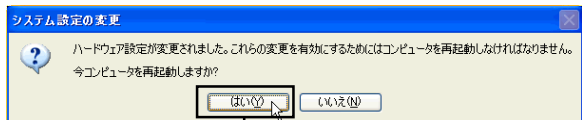


参考

- ・ Windows ログが取得されていない場合に上記の警告メッセージが表示されますが、ロジテック株式会社では本ドライバの十分なテストを行い、Windows XP 上で正常に動作することを確認して提供しております。そのままインストールしてご使用ください。
- ・ 「続行」というボタンが表示されず、インストールが途中で終了してしまう場合は、第3章「3.2 トラブルシューティング」をご参照ください。

9

「システム設定の変更」のウィンドウが表示されますので、ドライバディスクを取り出してから「はい」ボタンをクリックして、Windows XP を再起動してください。



「はい」をクリック

以上で接続とドライバのインストールは終了です。続いて結果を確認します。「2.1.3 接続 / インストール結果の確認」へお進みください。

2 . 1 . 3 接続 / インストール結果の確認

接続とドライバのインストールが終わったら、以下の手順でデバイスマネージャを起動し、正しいドライバがインストールされているかをご確認ください。

デバイスマネージャの起動方法

「スタート」メニューから、「マイコンピュータ」を右クリックし、表示されるメニューから「プロパティ」をクリックしてください。

「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されたら、「ハードウェア」タブをクリックし、「デバイスマネージャ」ボタンをクリックします。

登録されるドライバ

デバイスマネージャが起動したら、「USB (Universal Serial Bus) コントローラ」をダブルクリックして開き、以下のドライバが登録されていることを確認してください。

- : NEC PCI to USB Enhanced Host Controller 720101 (Logitech)
- : NEC PCI to USB Open Host Controller
- : NEC PCI to USB Open Host Controller
- : USB ルート ハブ
- : USB ルート ハブ
- : USB ルート ハブ

これらのドライバが登録されていれば本製品はOSから正常に認識されています。

2.1.4 本製品を取り外す場合は・・・

PCカードはホットプラグオフ（パソコン本体の電源がONになっている状態での取り外し）が可能です。これを行うには以下の手順に従ってください。



ご注意

USB 機器へアクセス中に本製品を取り外してはいけません。

タスクバーのシステムトレイにPCカードのアイコンが表示されますので、このアイコンをダブルクリックしてください。

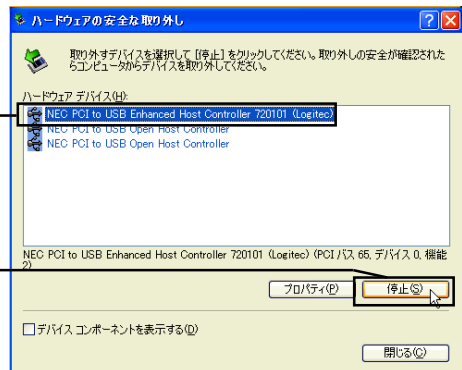
このアイコンをダブルクリック



「ハードウェアの安全な取り外し」のウィンドウが表示されますので、「**NEC PCI to USB Enhanced Host Controller 720101 (Logitech)**」をクリックしてから、「停止」ボタンをクリックしてください。

1. 「NEC PCI to USB Enhanced Host Controller 720101 (Logitech)」をクリックして、

2. 「停止」ボタンをクリック



「ハードウェアデバイスの停止」のウィンドウが表示されますので、「OK」ボタンをクリックしてください。

「ハードウェアの安全な取り外し」のウィンドウに戻りますので、「閉じる」ボタンをクリックしてください。以上で取り外し作業は終了です。

2 . 1 . 5 補足事項

Windows Update からのドライバのインストールについて

将来、マイクロソフト社より最新の USB 2.0 対応ドライバが公開された場合は最新のドライバをインストールしてご使用ください。Windows Update からのドライバのインストール方法につきましては「LogitechWare」CD-ROM の以下の場所に保存されている html ファイルにてご説明させていただいております。

CD-ROM の参照ページ： [¥drivers¥lgehci¥docs¥101¥winxp.htm](#)

本書作成時点では Windows XP ServicePack に含まれるドライバが最新の物です。特に最新のドライバが公開されない限りは、本書の手順でインストールした Windows XP ServicePack に含まれるドライバをご利用ください。

Point

ポイント

Windows Update とはマイクロソフト社が Windows をオンラインで拡張する機能で、コンピュータを最新の状態に保つために使用します。Windows Update を使うには、インターネットに接続できる環境が必要になります。

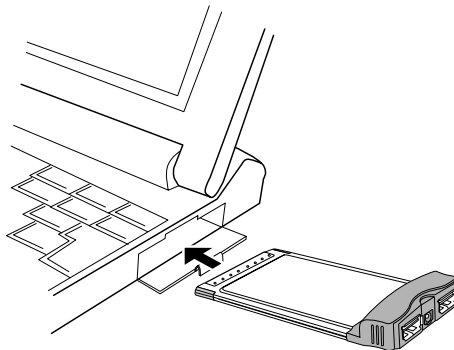
2.2 Windows® Me の場合

2.2.1 接続とインストール手順

Windows Me をご使用の場合、以下の手順で付属のドライバをインストールして下さい。

1

Windows Me のシステムを起動させて、USB 2.0 インターフェースカードをパソコン本体の PC カードスロットに挿入して下さい。



ご注意

この段階では、まだ USB 機器は接続しないで下さい。

2

「NEC USB Open Host Controller (E13+)」のドライバが2つ自動的にインストールされます。

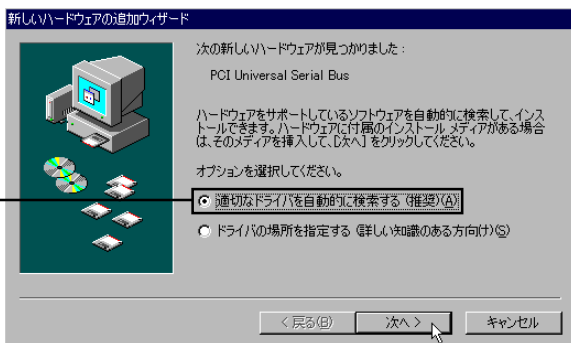
2.2 Windows® Me の場合

2.2.1 接続とインストール手順

3

新しいハードウェアの追加ウィザードが起動します。右下のウィンドウが表示されたら、「適切なドライバを自動的に検索する(推奨)」のラジオボタンが「ON()」の状態で、付属の「Logitech Ware」のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットして下さい。

「適切なドライバ...」が
選択されていることを
確認して、CD-ROMを
セット



Point

ポイント

ここでCD-ROMの自動挿入機能が有効になっていると、自動的にドライバの検索が行われますので手順に進んでください。しばらくたっても何も起こらない場合は「次へ」をクリックして下さい。

4

自動的にドライバが検索されてインストールされます。終了すると、下のウィンドウが表示されますので「完了」をクリックして下さい。

「完了」をクリック



5

この後、「USB ルートハブ」のドライバが2つ自動的にインストールされます。

6

以上でインストール作業は終了です。CD-ROMをドライブから取り出しておいて下さい。続いて接続とインストール結果の確認を行います。確認は以下の手順で行います。

「コントロールパネル」から「システム」を起動し、「システムのプロパティ」ウィンドウが開いたら「デバイスマネージャー」タブをクリックして下さい。

下のように接続されている機器の一覧が表示されますので、「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」をダブルクリックして下さい。以下のデバイス名が表示され、「！」が付いていなければ接続は正常に行われています。

- ・「Logitech USB 2.0 Enhanced Host Controller / NEC uPD720101」が1つ
- ・「NEC USB Open Host Controller (E13+)」が2つ
- ・「USB ルートハブ」が2つ

1. このデバイス名が表示されていることを確認

2. 確認が終了したら、「OK」ボタンをクリック



「ユニバーサルシリアルバス コントローラ」が表示されない場合や、「！」マークが付いている場合は、第3章「3.2 トラブルシューティング」をご参照下さい。

2.3 Windows® 98 の場合

2.3.1 接続とインストール手順

Windows 98をご使用の場合は以下の手順で付属のドライバをインストールしてください。



参考

以下の説明で使用する画像は Windows 98 Second Edition で表示されるものです。Windows 98 ではデバイス名の表示が異なります。

デバイス名

Windows 98 Second Edition

NEC USB Open Host Controller

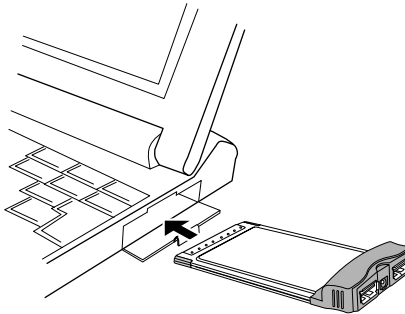
Windows 98

NEC PCI to USB Open Host Controller

デバイス名の出てこない画像や、手順そのものは両OS共にまったく同じです。

1

Windows 98 のシステムを起動させて、USB 2.0 インターフェースカードをパソコン本体の PC カードスロットに挿入して下さい。



ご注意

この段階では、まだ USB 機器は接続しないで下さい。

2.3 Windows® 98の場合

2.3.1 接続とインストール手順

2

本製品がプラグ & プレイで認識されて新しいハードウェアの追加ウィザードが起動します。

参考:Windows 98 の場合はデバイス名が「NEC PCI to USB Open Host Controller」と表示されます。(以降、全て同様です。)



「次へ」をクリック

3

「検索方法を選択してください。」と表示されますので、「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する (推奨)」のラジオボタンがON () の状態であることを確認して、「次へ」ボタンをクリックして下さい。

1. 「使用中のデバイスに・・・」が選択されている状態で、



2. 「次へ」をクリック

4

次のウィンドウが表示されます。

1. 全てのチェックボックスからチェックを外して、



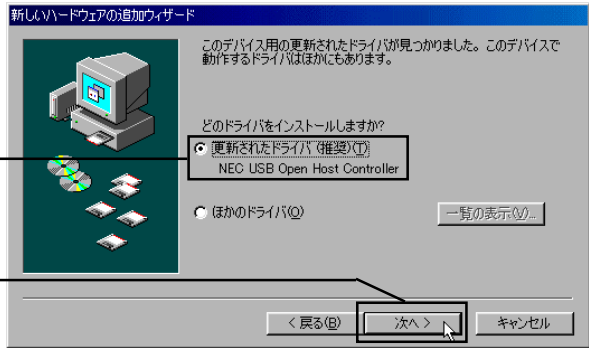
2. 「次へ」をクリック

5

次のウィンドウが表示されます。

1. 「更新されたドライバ」が
選択されている状態で、

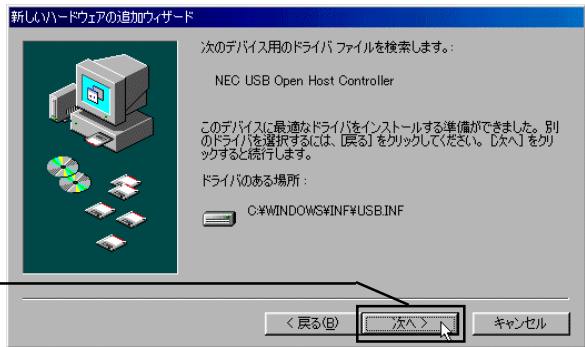
2. 「次へ」をクリック



6

「次のデバイス用のドライバファイルを検索します。NEC USB Open Host Controller」と表示されます。

「次へ」をクリック



7

ディスクの挿入ウィンドウが表示されます。(表示されない場合はステップ8へ進んでください。)

「Windows 98 Second Edition (*1)」のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットしてOKをクリック



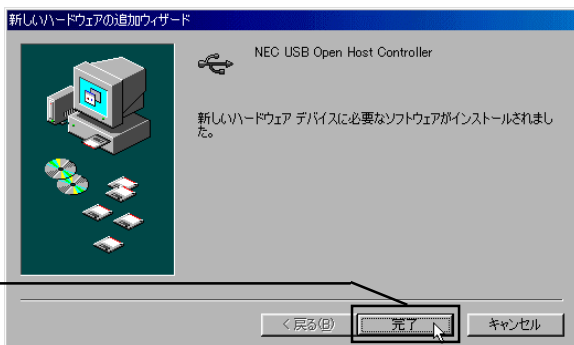
*1 ご使用の OS が Windows 98 の場合はここで Windows 98 の CD-ROM を挿入して下さい。

2.3 Windows® 98 の場合

2.3.1 接続とインストール手順

8

必要なファイルがシステムに転送されます。転送が完了すると右下のウィンドウが表示されます。「完了」をクリックして下さい。



「完了」をクリック

9

再度「新しいハードウェアの追加ウィザード」のウィンドウが表示され、「次の新しいドライバを検索しています： NEC USB Open Host Controller」と表示されますので、手順2～8にしたがってドライバのインストールを行って下さい。

10

再度「新しいハードウェアの追加ウィザード」のウィンドウが表示され、「次の新しいドライバを検索しています： PCI Universal Serial Bus」と表示されますので、「次へ」ボタンをクリックして下さい。



「次へ」をクリック

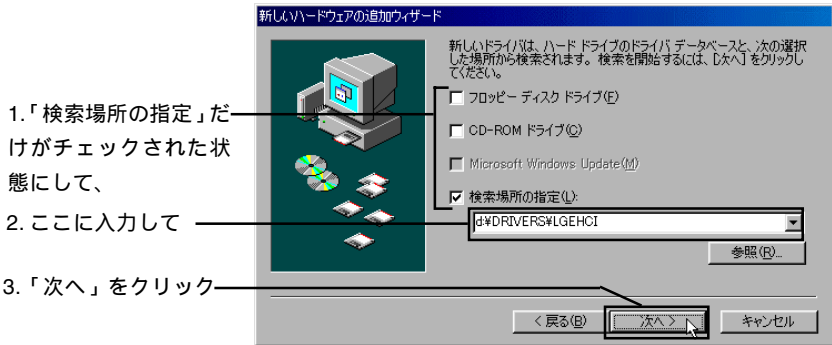
11

「検索方法を選択してください。」と表示されますので、「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する（推奨）」のラジオボタンがON（ ）の状態であることを確認して、「次へ」ボタンをクリックして下さい。



12

右下のウィンドウが表示されたら、CD-ROM ドライブに「LogitechWare」のCD-ROM をセットして、検索場所の指定の下のテキストボックスに「d:¥DRIVERS¥LGEHCI」と入力して下さい。



Point

ポイント

ここで「d:」はCD-ROMのドライブ名です。異なる場合は正しいドライブ名を指定してください。

2.3 Windows® 98 の場合

2.3.1 接続とインストール手順

13

「次のデバイス用のドライバファイルを検索します。Logitech USB 2.0 Enhanced Host Controller / NEC uPD720101」と表示されます。



「次へ」をクリック

14

新しいハードウェアに必要なドライバがインストールされます。終了すると以下のウィンドウが表示されます。



「完了」をクリック

15

この後、「USB ルートハブ」のドライバが2つ自動的にインストールされます。

16

以上でインストール作業は終了です。CD-ROM をドライブから取り出ししておいて下さい。続いて接続とインストール結果を確認します。

接続 / インストール結果の確認

ここでは、ここまでの接続 / インストール作業が正常に行われているかどうかを確認します。

「コントロールパネル」 「システム」を起動して下さい。

「システムのプロパティ」のウィンドウが開いたら、「デバイスマネージャー」タブをクリックして下さい。

下のように接続されている機器の一覧が表示されますので、「ユニバーサルシリアルバス コントローラ」をダブルクリックして以下のデバイス名が表示され「！」マークが付いていなければ接続は正常に行われています。

Windows 98 Second Edition では、

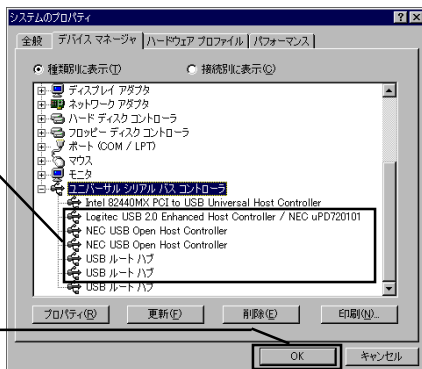
- ・「Logitech USB 2.0 Enhanced Host Controller / NEC uPD720101」が1つ
- ・「NEC USB Open Host Controller」が2つ
- ・「USB ルートハブ」が2つ

Windows 98 では、

- ・「Logitech USB 2.0 Enhanced Host Controller / NEC uPD720101」が1つ
- ・「NEC PCI toUSB Open Host Controller」が2つ
- ・「USB ルートハブ」が2つ

1. このデバイス名が表示されていることを確認

2. 確認が終了したら「OK」ボタンをクリック



「ユニバーサルシリアルバス コントローラ」が表示されない場合や、「！」マークがついている場合は、第3章「3.2 トラブルシューティング」をご参照下さい。

2.3.2 本製品を取り外す場合は・・・

PCカードはホットプラグオフ（パソコン本体の電源がONになっている状態で取り外し）が可能ですが、これを行うには以下の手順に従って下さい。



ご注意

USB 機器へアクセス中に本製品を取り外してはいけません。

タスクバーのシステムトレイにPCカードのアイコンが表示されますので、このアイコンをクリックして、表示されるメニューから「Logitech USB 2.0 Enhanced Host Controller / NEC uPD720101 の取り外し」を選択してください。

2. この項目をクリック



1. このアイコンをクリック

「デバイスは取り外すことができます。」と表示されますので、「OK」ボタンをクリックして、本製品を取り外してください。以上で取り外し作業は終了です。

2.4 Windows® 2000 の場合

本製品を Windows 2000 環境で使用するためには、Windows 2000 Service Pack 4 (SP4) がインストールされている必要があります。

2.4.1 接続の前に - ServicePack の確認 -

本製品を接続する前に、以下の手順でご使用のパソコンに Windows 2000 Service Pack 4 がインストールされているかをご確認ください。

「スタート」メニューから「マイコンピュータ」を右クリックし、表示されるメニューから「プロパティ」を選択し、「システムのプロパティ」ウィンドウを表示させてください。

「全般」タブが選択されていることを確認し、「システム」の項に、「Service Pack 4」と表示されているかを確認してください。

1. 「全般」タブが選択されていることを確認

2. この部分を確認



Service Pack 4 と表示されている場合は、これ以降のページを参照して本製品の接続とドライバのインストールを行ってください。

Service Pack 4 と表示されていない場合は、本製品を接続する前に Windows 2000 Service Pack 4 をインストールしてください。

Windows 2000 Service Pack 4 は、マイクロソフト社のホームページからダウンロードするか、または、マイクロソフト社から Windows 2000 Service Pack 4 の CD-ROM ディスクを入手（有償）する必要があります。（詳しくはマイクロソフト社のホームページをご参照ください。）



参考

Service Pack とは、マイクロソフト社がプログラムの更新や修正を 1 つにまとめて提供しているものです。

2 . 4 . 2 接続とインストール手順

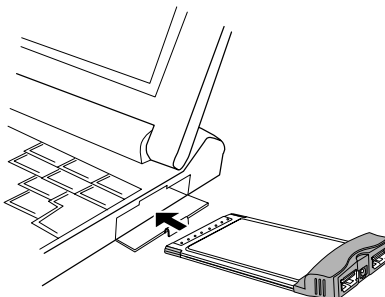
2

1

Windows 2000 のシステムを起動させて、管理者権限をもつグループ（例えば Administrator グループ）のメンバーとしてログオンして下さい。

2

システムが起動したら、本製品をパソコン本体の PC カードスロットに挿入してください。



ご注意

この段階では、まだ USB 機器は接続しないでください。

3

本製品が認識され、以下のドライバが自動的にインストールされます。

- ・「標準エンハンス PCI to USB ホスト コントローラ」 が 1 つ
- ・「NEC PCI to USB Open Host Controller」 が 2 つ
- ・「USB 2.0 ルートハブ」 が 1 つ
- ・「USB ルートハブ」 が 2 つ

次にフィルタドライバのインストールを行います。 [手順](#) へ

上記のドライバ名は Windows 2000 のデバイスマネージャ上の「USB (Universal Host Controller) のところで確認することができます。デバイスマネージャの参照方法については、この後の「2 . 4 . 3 接続 / インストール結果の確認」をご参照ください。

4

「LogitechWare」CD-ROMをCD-ROMドライブにセットして、「スタート」ボタンをクリックして、「ファイル名を指定して実行」をクリックしてください。

5

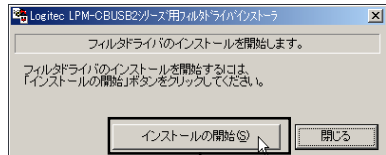
「ファイル名を指定して実行」のウィンドウが表示されますので、「名前：」のテキストボックスに、以下のように入力して、「OK」ボタンをクリックしてください。

E:\DRIVERS\LGHEHC\FILTER\FDRVINST.EXE

ここでドライブ名「E:」は、LogitechWare CD-ROMをセットしたCD-ROMドライブのドライブ名です。異なる場合は、正しいドライブ名を指定してください。

6

「Logitech LPM-CBUS2 シリーズ用フィルタドライバインストーラ」のウィンドウが表示されますので、「インストールの開始」ボタンをクリックしてください。



クリック

フィルタドライバとは？

マイクロソフト社のドライバをインストールすると、一部のパソコンで以下の不具合が発生する場合があります。

- ・接続デバイスにアクセス中にパソコンがハングアップする。
- ・接続デバイスに対するアクセスが遅い。

この不具合を解消するため、弊社製フィルタドライバ(マイクロソフト社製ドライバの上位で動作するドライバ)をインストールしてご使用ください。

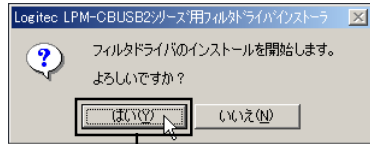


参考

フィルタドライバはすべてのWindows 2000環境にて、マイクロソフト社製のドライバの上位で正常に動作します。本製品をWindows 2000の環境で使用する場合、マイクロソフト社製ドライバをインストール後、本製品付属の「フィルタドライバ」をインストールしてご使用ください。

7

「フィルタドライバのインストールを開始します。よろしいですか?」とメッセージが表示されますので、「はい」ボタンをクリックしてください。



「はい」をクリック

8

「システム設定の変更」のウィンドウが表示されますので、ドライバディスクを取り出してから「はい」ボタンをクリックして、Windows 2000を再起動してください。



「はい」をクリック

以上で接続とドライバのインストールは終了です。続いて結果を確認します。「2.4.3 接続/インストール結果の確認」へお進みください。

2.4.3 接続ノインストール結果の確認

接続とドライバのインストールが終わったら、以下の手順でデバイスマネージャを起動し、正しいドライバがインストールされているかをご確認ください。

デバイスマネージャの起動方法

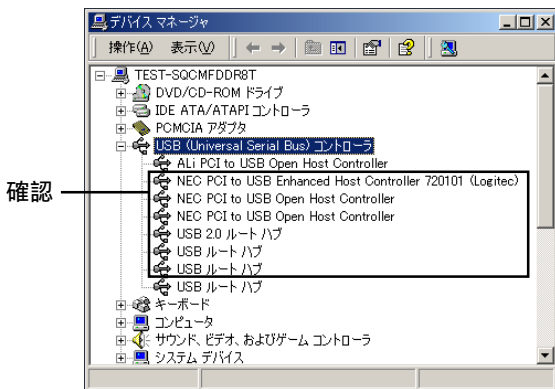
デスクトップの「マイコンピュータ」のアイコンを右クリックし、表示されるメニューから「プロパティ」をクリックしてください。

「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されたら、「ハードウェア」タブをクリックし、「デバイスマネージャ」ボタンをクリックします。

登録されるドライバ

デバイスマネージャが起動したら、「USB (Universal Serial Bus) コントローラ」をダブルクリックして開き、以下のドライバが登録されていることを確認してください。

- ・「NEC PCI to USB Enhanced Host Controller 720101 (Logitech)」
- ・「NEC PCI to USB Open Host Controller」が2つ
- ・「USB 2.0 ルートハブ」
- ・「USB ルートハブ」が2つ



これらのドライバが登録されていれば本製品はOSから正常に認識されています。

2.4.4 本製品を取り外す場合は・・・

PC カードはホットプラグオフ（パソコン本体の電源が ON になっている状態での取り外し）が可能ですが、これを行うには以下の手順に従ってください。



ご注意

USB 機器へアクセス中に本製品を取り外してはいけません。

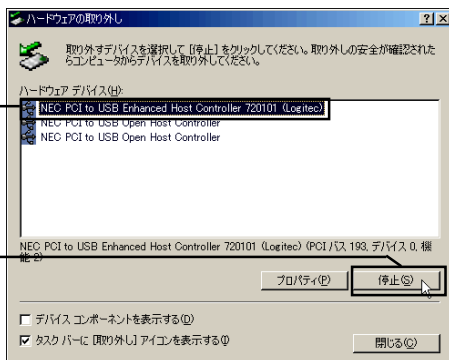
タスクバーのシステムトレイにPCカードのアイコンが表示されますので、このアイコンをダブルクリックしてください。



このアイコンをダブルクリック

「ハードウェアの取り外し」ウィンドウが表示されますので、「NEC PCI to USB Enhanced Host Controller 720101 (Logitec)」をクリックしてから、「停止」ボタンをクリックしてください。

1. 「NEC PCI to USB Enhanced Host Controller 720101 (Logitec)」をクリックして



2. 「停止」ボタンをクリック

「ハードウェアデバイスの停止」ウィンドウが表示されますので、「OK」ボタンをクリックしてください。

デバイスを安全に取り外すことができる旨のメッセージが表示されますので、「OK」をクリックして、本製品を取り外してください。

「ハードウェアの取り外し」ウィンドウに戻りますので、「閉じる」ボタンをクリックしてください。以上で取り外し作業は終了です。

2 . 4 . 5 補足事項

将来、マイクロソフト社より最新の USB 2.0 対応ドライバが公開された場合は最新のドライバをインストールしてご使用ください。Windows Updateからのドライバのインストール方法につきましては「LogitecWare」CD-ROMの以下の場所に保存されている html ファイルにてご説明させていただいております。

CD-ROM の参照ページ： ¥drivers¥lgehci¥docs¥101¥win2000.htm

本書作成時点では Windows 2000 ServicePack 4 に含まれるドライバが最新の物です。特に最新のドライバが公開されない限りは、本書の手順でインストールした Windows 2000 ServicePack 4 に含まれるドライバをご利用ください。

Point

ポイント

Windows Update とはマイクロソフト社が Windows をオンラインで拡張する機能で、コンピュータを最新の状態に保つために使用します。Windows Update を使うには、インターネットに接続できる環境が必要になります。

2 . 5 Mac OS X 10.3 以降の場合

ここでは本製品をMacintosh 環境でご使用になる場合の接続とドライバのインストール手順をご説明いたします。

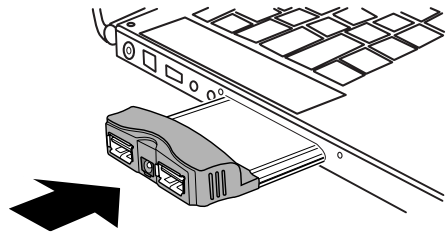
2 . 5 . 1 接続とインストール

1

コンピュータの電源をONにして、Mac OS Xを起動させておいてください。

2


ご使用のPowerBookのPCカードスロットに本製品をセットしてください。



ご注意

この段階では、まだ USB 機器は接続しないでください。

3

本製品が認識され、必要なドライバが自動的にインストールされます。インストールが終了するとメニューバーの右側に PC カードのアイコン () が登録されます。これで本製品は使用可能となります。

本製品に接続された USB 2.0 対応機器が USB 2.0 High-Speed で動作しているかを確認するには、次ページの「2 . 5 . 2 接続の確認」をご参照ください。

2.5.2 接続の確認

本製品接続後、本製品に接続されたUSB 2.0対応機器がUSB 2.0 High-Speedで動作しているかを確認するには、以下をご参照ください。

本製品にUSB 2.0対応機器を接続しておいてください。

アップルメニュー()より、「このMacについて」を選択してください。

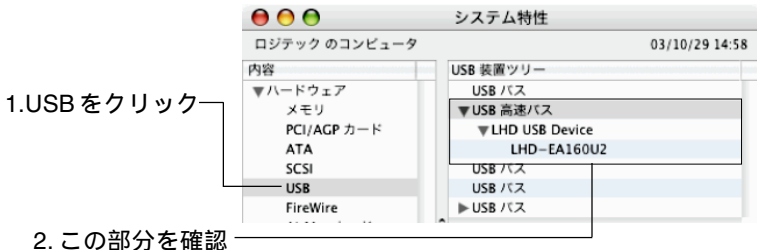


右の画面が表示されます。「詳しい情報」ボタンをクリックしてください。



クリック

「システム特性」画面が表示されます。「ハードウェア」欄の「USB」をクリックし、「USB装置ツリー」欄に「USB高速バス」が表示され、その下に本製品に接続されているUSB 2.0対応機器のデバイス名が表示されていたらUSB 2.0 High-Speedモードで動作しています。



1. USBをクリック


2. この部分を確認

本製品の取り外しの際の注意事項等については次の「2.5.3 補足事項」をご参照ください。

2 . 5 . 3 補足事項

本製品の取り外しについて

本製品の取り外しを行なう場合は、本製品に USB 機器が接続されていない状態で、以下の手順にて行ってください。

メニューバーの右側にある本製品のアイコン () をクリックして、表示されるメニューから「カード電源 切」を選択してください。



メニューバーから本製品のアイコンが消えます。

PC カードスロットから本製品を取り外してください。

省電力モードについて

本製品は省電力モードをサポートしていません。Macintosh マシンでご利用になる場合は「スリープ」をオフに設定してご使用ください。設定方法については「3 . 2 トラブルシューティング」をご参照ください。

3.1 ストレージ機器を接続する場合

ここではHDユニットやCD-R/RWユニットのようなストレージ機器を本製品に接続する場合の手順を概略的に説明します。ここで説明する内容は第2章までの作業がすべて完了して、本製品が正常に動作していることを前提としています。

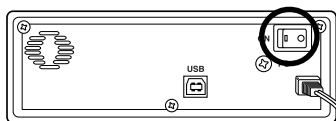
ご注意

ここで説明する手順は概略的なものです。USB 2.0 対応機器にはそれぞれ特有の設定や注意事項などがありますので、詳細な手順についてはUSB 2.0 対応機器のマニュアルをご参照ください。

接続の手順

接続は以下の手順で行います。パソコン本体の電源がON になっている状態で接続を行ってもかまいません。

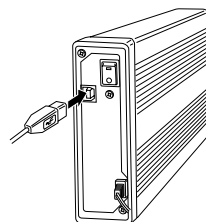
USB 2.0 対応機器をセルフパワーで使用する場合は、USB 2.0 対応機器の電源コードをコンセントに接続して、電源をON にします。



ご注意

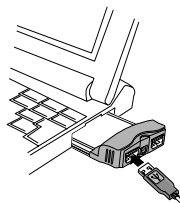
USB 2.0 対応機器をセルフパワーで使用する場合は、必ず最初に電源をON にしてください。USB 2.0 対応機器に電源が供給されていない状態で接続を行うとトラブルが発生する場合があります。

USB 機器に USB 2.0 対応ケーブルを接続します。



3.1 ストレージ機器を接続する場合

USB 2.0対応 ケーブルのもう片方のコネクタを本製品の USB 2.0 ポートに接続してください。



以上で接続は終了です。



ご注意

- ・複数のUSB 機器を使用している場合、他の機器が動作しているときにUSB 機器を接続するのはやめてください。トラブルの原因となります。
- ・本製品はUSB 2.0 インターフェースカードですが、従来のUSB 1.1機器との接続もサポートしています。接続の手順はUSB 2.0 対応機器とまったく同じです。
- ・USB 2.0 機器を接続する場合は、USB 2.0 に対応したケーブルをご使用ください。

ストレージ機器ご使用の際の注意

本製品にストレージ機器を接続する場合は、機器に付属のマニュアルをよく読んでから作業を行ってください。

取り外しについて

USB はホットプラグオフ (パソコン本体の電源が ON の状態での取り外し) をサポートしています。しかし、これは「いつでも取り外して良い」という意味ではありません。以下のような点に注意し、USB 機器のマニュアルに記載された方法で取り外してください。

- ・本製品に接続している USB 機器がパソコンにアクセスしている最中に取り外しを行ってはいけません。また、たとえ取り外す機器でなくても、本製品を併用している USB 機器のアクセス中に機器の取り外しを行うと、トラブルの原因となる場合があります。
- ・ストレージ機器に保存されたファイルやアプリケーションを開いているときにストレージ機器を取り外してはいけません。

3.2 トラブルシューティング

本製品がPCカードスロットに挿入できない。

挿入方向をもう一度確認してください。本製品が裏が言えしになっていませんか？

そのPCカードスロットはPC Card Standard (CardBus) に対応していない可能性があります。パソコン本体のマニュアル等でご確認ください。

デバイスマネージャで「ユニバーサル シリアルバスコントローラ」、または「USB (Universal Serial Bus) コントローラ」が表示されない。

デバイスマネージャは「種類別に表示」する設定(初期設定)になっていますか？「接続別に表示」する設定だと、ほかの項目の下になるため、最初にウィンドウを開いたときに見えません。

一度システムを終了して、再起動してみてください。

本製品が拡張スロットにしっかり挿入されているかどうかを確認してください。斜めに浮いていたり、ゴミなどによって接触不良が起こっていませんか？

本製品を接続している拡張スロットを変更してみてください。

Windows XPでフィルタドライバのインストール時に、「ハードウェアのインストール」から先に進めない。

Windows XPの「ドライバ署名オプション」が初期状態から書き換えられていると、このような現象が発生します。

「ドライバの署名オプション」を「ブロック」から「警告」へ変更することによりこの現象は回避することができます。

ドライバ署名オプションは、「スタート」ボタン 「マイコンピュータ」を右クリック 「プロパティ」 「システムのプロパティ」ウィンドウ 「ハードウェア」タブ 「ドライバの署名」ボタンで表示することができます。

システム管理者によってこの設定が行われている場合は、システム管理者にご相談ください。

デバイスマネージャで「Logitech USB 2.0 Enhanced Host Controller / NEC uPD720101」に「！」マークがついている。

併用しているPCカードがある場合は、これを外し、本製品だけを接続しなおしてみてください。

本製品を接続しているPCカードスロットを変更してみてください。

ストレージ機器を接続したが認識されない。

ストレージ機器の電源はONになっていますか？

USBケーブルはきちんと接続されていますか？接触不良はありませんか？

接続したのはHDユニットではありませんか？HDユニットはフォーマットが終了しないと、マイコンピュータにアイコンが登録されません。

ストレージ機器には特有の設定が必要なものもあります。ストレージ機器のトラブルシューティングも参照してください。

ハブ経由でUSB機器を接続している場合、認識されない機器だけを本製品に接続して試してください。これで問題がなければ以下のような原因が考えられます。

- ・必要とされるバスパワーの量が本製品の供給可能な量を超えている可能性があります。バスパワーで動作する機器の数を減らしてください。
- ・ケーブル長の制限に問題がある可能性があります。接続に使用するケーブルは1本あたり5メートル以下のもの（ケーブルによっては3メートル以下のもの）をご使用ください。

本製品が正常に動作しない。

接続の状態に異常(接触不良など)がないかどうか確認してください。

併用しているPCカードがある場合は、これを外し、本製品だけを接続しなおしてみてください。

本製品を接続しているPCカードスロットを変更してみてください。

ストレージ機器を外したらシステムが不安定になった。

ストレージ機器は正しい手順で取り外さないと、このような症状になります。ストレージ機器のマニュアルで正しい取り外し手順を確認してください。

省電力モードから復帰できない。

本製品は省電力機能には対応しておりません。以下の手順にて省電力機能を OFF にしてご使用ください。

- Windows Me , 98 で省電力機能を OFF にするには、「コントロールパネル」 「電源の管理」を起動します。「電源設定」のウィンドウが表示されたら、「システムスタンバイ」を「なし」にして、OK ボタンをクリックしてください。
- Windows 2000 で省電力機能を OFF にするには、「コントロールパネル」 「電源オプション」を起動します。「電源設定」のウィンドウが表示されたら、「システムスタンバイ」を「なし」にして、OK ボタンをクリックしてください。
- Windows XPで省電力機能をOFFにするには、「コントロールパネル」 「パフォーマンスとメンテナンス」 「電源オプション」を起動します。「電源設定」のウィンドウが表示されたら、「システムスタンバイ」を「なし」にして、OK ボタンをクリックしてください。
- Mac OS X で省電力機能を OFF にするには、「アップル」メニューから「システム環境設定」をクリックし、「システム環境設定」画面で「省エネルギー」をクリックし「省エネルギー」画面で「スリープ」タブを選択して、「スリープするまでの静止している時間」を「しない」に設定してください。

その他：弊社ホームページについて

弊社ではインターネット上にホームページを開設しています。ホームページにはソフトウェアのダウンロードコーナーや、各種製品に関する Q&A コーナーがあります。また、「サポート情報」では「お問い合わせ用紙」や「修理依頼書」などが、PDF 形式でダウンロード可能になっていますのでご活用ください。

ホームページアドレス： <http://www.logitech.co.jp/>

ハードウェア仕様

機種名		LPM - CBUSB2HB	
対応スロット		PC Card Standard (Card Bus) Type	
インターフェース規格		USB 2.0 (1.1互換)	
最大データ転送速度 *1		480 Mbps (High - Speed) 12 Mbps (Full -Speed) 1.5 Mbps (Low - Speed)	
コネクタ数		2ポート	
コネクタ形状		USB シリーズ A	
USB バスパワー供給	カード単体	2ポート合計500 mA (最大)	
	ACアダプタ使用時	各ポートあたり 500 mA (最大)	
環境条件 *2	動作時	温度	5 ~ 35
		相対湿度	20 % ~ 80 %
	保管時	温度	- 20 ~ 50
		相対湿度	10 % ~ 90 %
入力電圧		DC + 3.3V ± 5 %	
消費電流 (最大)		153mA	
外形寸法 (縦 × 横 × 厚さ) *3		105.4 × 54 × 13.5mm	
質量		38 g	

*1 理論値

*2 ただし結露なきこと。

*3 USBケーブル、ACアダプタを接続するコネクタ部分は、PCカードスロットの外に露出します。露出部分の寸法は 30 × 54 × 13.5mm です。

Memo